



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年 1月31日

上場会社名 住友重機械工業株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 6302 本社所在都道府県
 (URL <http://www.shi.co.jp/>) 東京都
 代表者 代表取締役社長 中村 吉伸
 問合せ先責任者 IR広報室長 大島 秀夫 TEL (03)6737-2333

1. 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	465,524	13.4	53,325	33.9	53,387	28.7
19年3月期第3四半期	410,649	11.4	39,823	38.4	41,467	44.2
(参考) 19年3月期	600,256		64,224		65,341	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	30,521	24.2	50	56	—	—
19年3月期第3四半期	24,575	32.9	40	82	—	—
(参考) 19年3月期	37,352		61	99	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり 純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	646,063		235,152		34.9	374	08	
19年3月期第3四半期	582,243		190,984		32.6	314	26	
(参考) 19年3月期	600,890		206,010		34.1	338	95	

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	660,000	10.0	77,000	19.9	75,000	14.8	43,000	15.1	71	24

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想については、平成19年10月31日発表の数値を変更しておりません。

※将来の業績に関する予想は、発表日現在の入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものであります。したがって実際の業績は様々な要因の変化により、記載の予想とは異なる場合があります。そのような要因としては、主要市場の経済環境及び製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の規制等があげられます。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 [新規 1社(社名 日本スピンドル製造㈱) 除外 1社]

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. その他」をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は原油価格や材料費の高騰、不安定な為替変動により減速傾向を見せており、不透明感が増しております。海外はサブプライム問題の影響により米国経済は減速が見られますが、好調な投資が続いており、全体としては堅調に推移しております。

このような経済環境のもと、当社グループは今年度を最終年度といたします中期経営計画「躍進07」の計画を上回る業績を達成し、順調な事業運営を行うことができました。

受注高につきましては、環境・プラントその他部門を除き順調に推移し、前年同期比7%増加の5,429億円となりました。売上高につきましては、建設機械部門を中心に全部門で増加し、前年同期比13%増加の4,655億円となりました。

損益面では、売上増加、売上原価率の低下に伴い営業利益は前年同期比34%増加の533億円、経常利益は前年同期比29%増加の534億円、四半期純利益は前年同期比24%増加の305億円となりました。

各部門別の状況は、以下のとおりです。なお、「4. (要約) 四半期連結財務諸表 (3) セグメント情報」に記載の通り、当期より営業費用の配賦方法を変更しております。

①標準・量産機械部門

減・変速機事業、プラスチック加工機械事業が順調に推移した一方で、その他精密機器につきましては半導体・液晶関連市場の一段感もあり前年同期を若干下回りました。この結果、受注高は1,834億円（前年同期比5%増）、売上高は1,677億円（前年同期比5%増）、営業利益は199億円となりました。

②環境・プラントその他部門

エネルギープラント事業は、受注につきましては大型案件が前年同期に比べて少なかったものの、売上は昨年度の受注好調を受け増加いたしました。この結果、受注高は659億円（前年同期比9%減）、売上高は571億円（前年同期比19%増）、営業利益は30億円となりました。

③船舶鉄構・機器部門

石油・化学プラント向けの反応容器の受注が前年同期を下回ったものの、船舶事業の受注は前年同期より2隻多いアフラマックス型タンカー8隻となり、売上も前年同期より1隻多い5隻を引渡しました。この結果、受注高は837億円（前年同期比20%増）、売上高は517億円（前年同期比25%増）、営業利益は88億円となりました。

④機械部門

運搬機械事業は設備投資が活発な国内造船や製鉄会社向けが、タービン・ポンプ事業は海外向けがともに好調を維持いたしました。この結果、受注高は744億円（前年同期比8%増）、売上高は576億円（前年同期比24%増）、営業利益は86億円となりました。

⑤建設機械部門

油圧ショベル事業は、北米で住宅関連需要減少の影響を受けたものの、その他の海外市場では好調に推移し、特に欧州・中国向けを中心に受注・売上とも増加しました。クレーン事業でも、北米市場のインフラ関連需要が好調に推移し、受注・売上とも増加しました。この結果、受注高は1,355億円（前年同期比11%増）、売上高は1,314億円（前年同期比14%増）、営業利益は129億円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

総資産は6,461億円となり、前期末に比べて452億円増加しました。これは、現金及び預金が121億円減少した一方、たな卸資産が348億円、有形固定資産が141億円それぞれ増加したことによるものです。有利子負債残高は前期末に比べて126億円増加の1,006億円、総資産に対する比率は前期末比0.9%上昇の15.6%となりました。自己資本比率は34.9%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成19年10月1日付で日本スピンドル製造株式会社が実施した株式交換により、同社を連結子会社としました。

名称	資本金	主要な事業内容	議決権の所有割合
日本スピンドル製造株式会社	3,275 百万円	環境機器、空調機器、産業機器、建材の製造・販売	40.6%

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

- ・法人税等の処理・・・法定実効税率をベースとした簡便な方法によっております。
- ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却費については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更により営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	当第3四半期 (19/4~19/12)	前年同四半期 (18/4~18/12)	増 減	前 期 (18/ 4~19/ 3)
I 売上高	465,524	410,649	54,875	600,256
II 売上原価	(76.4%) 355,580	(77.4%) 317,879	37,701	(77.3%) 464,071
売上総利益	(23.6%) 109,944	(22.6%) 92,770	17,174	(22.7%) 136,186
III 販売費及び一般管理費	56,619	52,947	3,673	71,961
営業利益	(11.5%) 53,325	(9.7%) 39,823	13,502	(10.7%) 64,224
IV 営業外収益	(4,610)	(6,226)	(△ 1,617)	(8,223)
受取利息及び受取配当金	939	538	401	866
その他	3,671	5,688	△ 2,018	7,357
V 営業外費用	(4,547)	(4,583)	(△ 36)	(7,107)
支払利息	884	1,248	△ 364	1,666
その他	3,663	3,335	328	5,441
営業外損益	63	1,643	△ 1,581	1,116
経常利益	(11.5%) 53,387	(10.1%) 41,467	11,921	(10.9%) 65,341
VI 特別利益	—	1,579	△ 1,579	1,693
VII 特別損失	3,225	3,808	△ 584	4,093
税金等調整前四半期(当期)純利益	(10.8%) 50,163	(9.6%) 39,237	10,925	(10.5%) 62,940
税金費用	19,327	14,169	5,158	24,971
少数株主利益	△ 315	△ 494	179	△ 618
四半期(当期)純利益	(6.6%) 30,521	(6.0%) 24,575	5,946	(6.2%) 37,352

(2) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期末 19. 12. 31	前期末 19. 3. 31	増減	前年同四半期末 18. 12. 31
(資産の部)				
I 流動資産	(364,786)	(332,509)	(32,277)	(320,624)
現金及び預金	36,052	48,155	△ 12,103	36,752
受取手形及び売掛金	166,804	158,376	8,428	139,307
たな卸資産	135,287	100,519	34,769	117,720
その他	27,287	26,236	1,051	27,608
貸倒引当金	△ 645	△ 776	131	△ 762
II 固定資産	(281,277)	(268,380)	(12,897)	(261,619)
有形固定資産	199,233	185,145	14,088	184,254
無形固定資産	6,701	6,276	425	5,646
投資その他の資産	75,344	76,960	△ 1,616	71,720
資産合計	646,063	600,890	45,174	582,243
(負債の部)				
I 流動負債	(309,749)	(297,213)	(12,536)	(293,282)
支払手形及び買掛金	153,752	150,874	2,878	141,195
短期借入金	19,710	21,711	△ 2,001	29,901
コマーシャルペーパー	38,000	15,000	23,000	15,000
1年以内返済予定の長期借入金	5,255	14,285	△ 9,031	17,858
その他	93,032	95,343	△ 2,310	89,329
II 固定負債	(101,163)	(97,667)	(3,496)	(97,977)
社債	10,000	10,000	—	10,000
長期借入金	27,645	27,049	596	29,196
その他	63,518	60,618	2,900	58,781
負債合計	410,912	394,880	16,032	391,259
(純資産の部)				
I 株主資本	(180,116)	(155,344)	(24,772)	(142,681)
1 資本金	30,872	30,872	—	30,872
2 資本剰余金	20,523	20,518	5	20,512
3 利益剰余金	130,125	104,950	25,174	92,169
4 自己株式	△ 1,403	△ 996	△ 407	△ 873
II 評価・換算差額等	(45,680)	(49,348)	(△ 3,667)	(47,128)
1 その他有価証券差額金	8,001	11,195	△ 3,194	9,410
2 繰延ヘッジ損益	△ 1,316	△ 1,652	337	△ 2,636
3 在外子会社年金債務調整額	△ 1,082	△ 772	△ 310	—
4 土地再評価差額金	40,465	40,411	55	40,415
5 為替換算調整勘定	△ 388	166	△ 554	△ 61
III 少数株主持分	(9,355)	(1,319)	(8,037)	(1,175)
純資産合計	235,152	206,010	29,142	190,984
負債及び純資産合計	646,063	600,890	45,174	582,243

(3) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

	当 第 3 四 半 期							
	平成19年 4月 1日 ～ 平成19年12月31日							
	標準・ 量産機械	環境・プラント その他	船舶鉄構 ・機器	機 械	建設機械	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高								
(1)外部顧客に対する売上高	167,720	57,062	51,674	57,631	131,437	465,524	—	465,524
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,968	2,011	639	259	5	4,882	(4,882)	—
計	169,688	59,074	52,313	57,890	131,441	470,406	(4,882)	465,524
営 業 費 用	149,779	56,046	43,558	49,310	118,588	417,282	(5,083)	412,199
営 業 利 益	19,909	3,028	8,755	8,580	12,853	53,124	201	53,325

(単位：百万円)

	前 年 同 四 半 期							
	平成18年 4月 1日 ～ 平成18年12月31日							
	標準・ 量産機械	環境・プラント その他	船舶鉄構 ・機器	機 械	建設機械	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高								
(1)外部顧客に対する売上高	159,125	47,875	41,395	46,520	115,734	410,649	—	410,649
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,139	2,025	160	292	24	4,639	(4,639)	—
計	161,264	49,900	41,554	46,812	115,758	415,288	(4,639)	410,649
営 業 費 用	140,899	48,957	39,144	40,761	105,881	375,643	(4,817)	370,825
営 業 利 益	20,365	943	2,410	6,051	9,876	39,645	178	39,823

(単位：百万円)

	前 期							
	平成 18年 4月 1日 ～ 平成 19年 3月31日							
	標準・ 量産機械	環境・プラント その他	船舶鉄構 ・機器	機 械	建設機械	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高								
(1)外部顧客に対する売上高	222,906	79,397	69,491	68,286	160,177	600,256	—	600,256
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,160	2,490	511	423	31	5,615	(5,615)	—
計	225,066	81,887	70,002	68,709	160,208	605,872	(5,615)	600,256
営 業 費 用	195,331	77,251	63,455	59,278	146,583	541,897	(5,865)	536,032
営 業 利 益	29,736	4,636	6,546	9,432	13,625	63,975	250	64,224

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっている。

2. 各事業の主な製品

事業区分	主 要 製 品
標準・量産機械	減・変速機、プラスチック加工機械、レーザ加工システム、極低温冷凍機、精密位置決め装置、加速器、液晶ディスプレイ製造装置、精密鍛造品、制御システム装置、防衛装備品
環境・プラントその他	ボイラ、産業廃棄物処理装置、水処理装置、パルプ製造装置、不動産、ソフトウェア
船舶鉄構・機器	船舶、反応容器、橋梁
機 械	鍛造プレス、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム、タービン、ポンプ
建 設 機 械	油圧ショベル、クレーン、道路機械

3. 営業費用の配賦方法の変更

従来、当社の管理部門に係る費用は、当社に事業部が存在するセグメントのみに配賦していたが、当期より当社管理部門にかかる費用の一部を連結全体のセグメントに配賦する方法に変更した。

これに伴い、前年同四半期及び前期についても変更後の配賦方法により表示している。

(4) セグメント別受注・売上・受注残高

(受注高)

(単位：百万円)

セグメント	当第3四半期 (19/4～19/12)		前年同四半期 (18/4～18/12)		増減比	前 期 (18/4～19/3)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
標準・量産機械	183,364	33.8	175,080	34.4	4.7	234,735	33.2
環境・プラントその他	65,869	12.1	72,035	14.2	△ 8.6	89,963	12.7
船舶鉄構・機器	83,736	15.4	69,561	13.7	20.4	120,971	17.1
機 械	74,432	13.7	68,974	13.6	7.9	93,615	13.2
建設機械	135,528	25.0	122,626	24.1	10.5	168,089	23.8
合 計	542,931	100.0	508,275	100.0	6.8	707,374	100.0

(売上高)

(単位：百万円)

セグメント	当第3四半期 (19/4～19/12)		前年同四半期 (18/4～18/12)		増減比	前 期 (18/4～19/3)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
標準・量産機械	167,720	36.0	159,125	38.8	5.4	222,906	37.1
環境・プラントその他	57,062	12.3	47,875	11.6	19.2	79,397	13.2
船舶鉄構・機器	51,674	11.1	41,395	10.1	24.8	69,491	11.6
機 械	57,631	12.4	46,520	11.3	23.9	68,286	11.4
建設機械	131,437	28.2	115,734	28.2	13.6	160,177	26.7
合 計	465,524	100.0	410,649	100.0	13.4	600,256	100.0

(受注残高)

(単位：百万円)

セグメント	当第3四半期末 (19.12.31)		前 期 末 (19.3.31)		増減比	前年同四半期末 (18.12.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
標準・量産機械	92,590	16.5	76,937	16.2	20.3	82,418	17.7
環境・プラントその他	97,380	17.4	84,103	17.7	15.8	97,563	20.9
船舶鉄構・機器	235,450	42.0	203,387	42.8	15.8	180,042	38.6
機 械	97,834	17.5	81,033	17.1	20.7	78,157	16.7
建設機械	37,051	6.6	29,430	6.2	25.9	28,409	6.1
合 計	560,304	100.0	474,890	100.0	18.0	466,589	100.0